

2007 年度 事業計画について

- 路線の再編成計画 -

スカイネットアジア航空株式会社(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:藤原民雄)は、2007年度の事業計画を策定しました。「2005年度11月～2007年度中期3ヵ年計画」の最終年度に位置付けられる2007年度の事業計画では、収入の拡大化を目指し、以下のような路線再編に取り組んでまいります。

【路線再編概要】

現在、宮崎-東京線、熊本-東京線、長崎-東京線の計3路線で、毎日各路線6往復18便を運航しておりますが、本年9月1日を目処に、下記の運航体制とします。

<新規開設>

鹿児島-東京線 3往復6便(新規開設)

<増便>

宮崎-東京線 7往復14便(1往復増便)

<減便>

熊本-東京線 4往復8便(2往復減便)

長崎-東京線 4往復8便(2往復減便)

2007年9月1日以降	
鹿児島-東京線	3往復6便/日(新規開設)
宮崎-東京線	7往復14便/日(1往復増便)
熊本-東京線	4往復8便/日(2往復減便)
長崎-東京線	4往復8便/日(2往復減便)
4路線	18往復36便/日

現行	
宮崎-東京線	6往復12便/日
熊本-東京線	6往復12便/日
長崎-東京線	6往復12便/日
3路線	18往復36便/日